

# グリーンコンシューマーになろう 食べ物編

身近な食べ物から、私たちの暮らしをふりかえり地球規模の環境問題とのつながりを考えるプログラム

対象(学年)：小学校高学年以上  
人数：30人程度  
(5～6人のグループに分かれます)  
実施場所：教室  
所要時間：45分×2コマ×3回

- ねらい
- ・身近な食べ物から、私たちの暮らしと環境問題のつながりに気づき、自分たちはどう行動すればよいかを考える
  - ・これからの社会の担い手は子どもたちであり、社会は変えることができることを知る
- 準備物
- なし
- 費用
- 交通費・謝礼(金額は応相談)
- 内容
- 今、日本の食料自給率の低さが話題になっています。  
独自に開発した教材を使い、ワークショップ形式で現在の輸入依存、自給率の低下、温暖化による食料不足などの話題も含み、  
これからの私たちの食のあり方を環境の視点から学びます。
- 講師
- NPO法人 環境市民
- 活動実績
- 1992年に団体設立。自治体の基本計画策定ほか、実績多数。
- 連絡先
- TEL：075-211-3521 Mail：[life@kankyoshimin.org](mailto:life@kankyoshimin.org) 担当：風岡

